# 日本中央アジア学会 2015 年度年次大会プログラム

#### ■概要

日程:2016年3月26日(土)~3月28日(月)

場所:藤沢市片瀬海岸1-7-23

会場・宿舎: KKR 江の島ニュー向洋

### ■プログラム

3月26日(土)

KKR 江の島ニュー向洋に集合

登録・レセプション

3月27日(目)

### 【午前の部】

大倉忠人 (キヤノン株式会社)

「末子相続の経済的利点――キルギス民族の末子相続の事例を踏まえて――」

藤本透子(国立民族学博物館)

「国立民族学博物館の中央アジア展示リニューアル

――現地社会との関わりを中心に――」

河原弥生 (イスラーム地域研究東京大学拠点)

「19~20世紀前半における右岸バダフシャンのイスマーイール派信徒たち ---アーガー・ハーンとの交渉を中心に---」

ヌルマンベトヴァ・アクベルメット (筑波大学大学院) 「キルギスにおける JICA ボランティア事業の成果と課題」

【午後の部:公開パネルセッション】

パネル・タイトル:現代中央アジアへの域外からの関与――影響と課題――」

<モデレーター、趣旨説明、司会> 湯浅剛 (広島市立大学)

<報告>

三船恵美 (駒澤大学)

「中国からのアプローチ――中国の『一帯一路』構想における中央アジア――」

井上あえか (就実大学)

「パキスタン政治の変化と域内国際関係」

齋藤竜太 (筑波大学大学院/ウズベキスタン科学アカデミー歴史学研究所) 「ウズベキスタンの水資源管理への援助活動」

<討論者>

清水学 (ユーラシア・コンサルタント)

稲垣文昭 (慶應義塾大学)

※ NIHU プログラム・イスラーム地域研究東京大学拠点の共催

日本中央アジア学会総会

## 3月28日(月)

#### 【午前の部】

中村朋美(京都大学大学院博士後期課程認定退学)

「19世紀前半のロシアが目指した新疆貿易

---シベリア発、「インドへの道」の再燃---」

川本正知 (奈良学園大学)、和崎聖日 (中部大学)、河原弥生 (イスラーム地域研究東京拠点)

「フェルガナ盆地のムジャッディディーヤ

――ムジャッディディーヤ科研ウズベキスタン調査報告――|

「ムジャッディディーヤ科研とウズベキスタン調査 (2014年9月及び 2015年9月)」(川本)

「現代ウズベキスタンのスーフィズムとスーフィー教団――ナクシュバンディー教団、ヤサヴィー教団、カーディリー教団――」(和崎)

「ムジャッディディーヤのフェルガナ盆地への伝搬」(河原)

「ナジュズーブ・ナマンガーニーとその教団」(川本)

「ハジーニー研究事始め――カッタ・ケナゲス村をたずねて――」(和崎)

※発表者の所属はいずれも発表時のものです。